

太田市議会議員

青木 まさひろ 市政報告 Vol.1



ごあいさつ

みなさまにおかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。令和5年4月の太田市議会議員選挙において、多大なるご支援を賜り厚く御礼申し上げます。おかげさまで、市議会議員として初当選することができました。皆様の絶大なるご支援に重ねて御礼申し上げます。

さて、市議会の会派構成では、私が所属する創政クラブ11名が最大会派となりました。これからの任期4年間、市政発展のため、全力で邁進いたします。今後とも、ご指導ご鞭撻賜りますようお願いいたします。

それでは、私のデビュー戦となった9月議会定例会の一般質問の概要や決算特別委員会等について、報告いたします。



【令和5年9月議会定例会 一般質問概要】

「カーボンニュートラルの 実現に向けた取り組みについて」



青木 脱炭素のまちづくりに向けた、包括連携協定の概要および具体的な取り組みについて伺います。

産業環境部長 本市、(株)おおた電力、太田都市ガス(株)、東京ガス(株)の4者により、低炭素エネルギーの公共施設への提供、防災機能強化などについて、連携を強化するもので、太陽光PPA事業、市庁舎空調設備の省エネルギー化および環境教育など、関係課と連携し、協議を行っています。

青木 公用車におけるハイブリッド車、電気自動車、燃料電池車の導入状況について伺います。

総務部長 令和4年度末の導入状況は、ハイブリッド車4台、電気自動車1台、燃料電池車はありません。令和5年度は、電気自動車7台の購入を予定しています。

青木 特別職の公用車に電気自動車を導入することについて、市長の所見を伺います。

市長 一般の公用車に7台の電気自動車を導入し、幅広く普及を図っていきませんが、特別職の公用車については今のハイブリッド車で十分であり、現在電気自動車への切り替えは考えていません。

青木 本市を含む4者での包括連携協定を締結し、各種取り組みが推進されていますが、カーボンニュートラルの実現に向けた今後の具体策について、市長の所見を伺います。

市長 現在、市内の学校は全て脱炭素の電力で賄われています。今後はこの取り組みを、市役所をはじめ拡大していくことが大事だと考えます。また、ガスで作る電力も検討されており、カーボンニュートラルの社会に根差した太田市を目指したいと思えます。

【令和5年9月議会定例会 決算特別委員会】

決算特別委員会とは？

決算特別委員会とは、市議会議員から選ばれた委員が、前年度に執行された市の予算や事業等について、重点的に審議するものです。

私も決算特別委員会の委員の1人として、審議を行いました。また、決算特別委員会副委員長を拝命しました。委員長を補佐し、円滑な委員会運営に努めました。

そして、9月議会定例会最終日には、令和4年度決算等における委員長報告に対する賛成の立場から、討論を行いました。



市民のみなさまへお知らせ

●帯状疱疹（たいじょうほうしん）任意予防接種費用の一部助成が始まります！



【概要】

- 1 助成開始日 令和6年1月4日（木）から
- 2 対象者 接種日に50歳以上で太田市に住民登録がある方
- 3 対象ワクチン
 - ・乾燥弱毒生水痘ワクチン「ビケン」（以下、「水痘ワクチン」）
 - ・乾燥組換え帯状疱疹ワクチン「シングリックス」（以下、「帯状疱疹ワクチン」）
- 4 助成回数 下記の対象ワクチンのうち、どちらかを生涯1度限り（帯状疱疹ワクチンは2回を1度とします）。
 - ・水痘ワクチン 接種回数：1回
 - ・帯状疱疹ワクチン 接種回数：2回
- 5 助成金額
 - ・水痘ワクチン 4,000円
 - ・帯状疱疹ワクチン 10,000円（1回あたり）
- 6 実施場所 市内指定医療機関
- 7 接種方法 接種希望者は、事前に申し込みの上、発行された専用予診票により、指定医療機関で接種を受け、予防接種料金から助成金額を差し引いた金額をお支払いいただきます。

詳しくは太田市ホームページをご覧ください

【プロフィール】 青木 雅浩（あおき まさひろ）

平成3年10月11日生まれ、32歳。太田市由良町出身、城西町在住。太田市立宝泉東小学校、太田市立城西中学校、群馬県立太田高等学校、高崎経済大学地域政策学部（政治学ゼミ所属）を卒業。みどり市役所（税務課、こども課）勤務等。令和5年4月、太田市議会議員選挙に初当選し、現在、太田市議会議員1期目。令和5年度、都市産業委員会委員、広域連携調査特別委員会副委員長、決算特別委員会副委員長。

青木まさひろ
公式ホームページ



< 討議資料 >

青木まさひろ事務所
太田市城西町31番地1
TEL:0276-47-5680